

第233回 日本循環器学会関東甲信越地方会

日 時 平成26年 9月 6日 (土)
会 場 ステーションコンファレンス東京 (千代田区)
第Ⅰ会場 (503 B+C+D)
第Ⅱ会場 (501 A)
第Ⅲ会場 (501 B)
PCセンター (501 S)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー 5階
TEL 03-6888-8080

会 長 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科
中村 文隆

御 案 内

1. **参加費**：1,000円 ※お釣りのないようにご準備下さい
2. **受付時間**：参加受付 8:30~18:10
PCセンター 8:30~16:40
3. **一般演題発表時間**：口演 5分、討論 2分
4. **Y I A**：若手循環器医師の育成を目的としてYoung Investigator's Awardを設け、最優秀賞、優秀賞、特別賞を顕彰いたします。
選考委員による第一次書類審査による選考後、地方会当日口述発表による第二次審査で審査員から発表者に対し質疑応答を行います。
(口演 6分、討論 4分)
会場：第Ⅰ会場
時間：16:40-18:10
なお、以下の項目が審査の対象となります。
 - 1) 正しい医学用語の使用
 - 2) 発表時間の厳守と態度
 - 3) 考察
 - 4) 質問に対する応答
 - 5) 循環器臨床に対する貢献度表彰式は評議員会終了後に評議員懇親会で行います。
5. **その他**：会場内ではPHSや携帯電話のスイッチはお切り下さい。
また、講演中の写真撮影はご遠慮下さい。

託児サービスのご案内：

日本循環器学会関東甲信越支部では、地方会へのご参加の利便を図るため託児サービスを行っております。

評議員会：地方会終了後、第Ⅰ会場で行います。

(懇親会は第Ⅱ会場にて行います。)

次回地方会：第234回地方会は次の通りです。

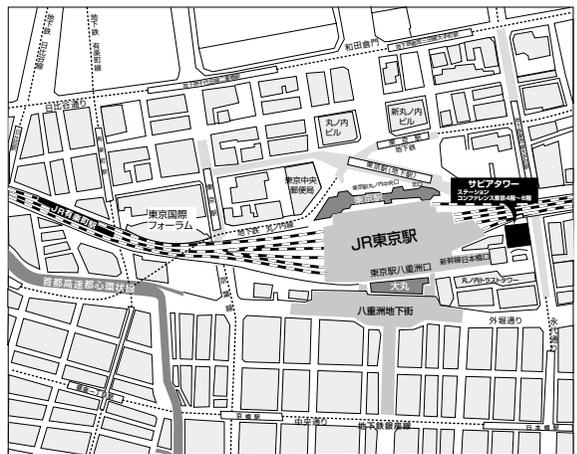
日時：2014年12月6日 (土)

会場：ステーションコンファレンス東京 5階

会長：大島 茂

(群馬県立心臓血管センター)

ステーションコンファレンス東京 案内図



交通のご案内

【JR線・東京メトロ】

「東京駅」日本橋口 (新幹線専用改札口) 徒歩 1分

八重洲北口改札口 徒歩 2分

東京メトロ東西線「大手町駅」B7 出口から直結

【発表者の方へ】

発表はすべてPCプレゼンテーションとなりますので、以下の要領をご確認の上、ご発表の30分前までにPCセンターへお越し下さい。

●Windows でデータを作成された場合：データをお持ち下さい

- CD-RまたはUSBフラッシュメモリに保存してご提出下さい。CD-Rについてはハイブリッドフォーマットのみと致します。

(DVD・FD・MO等は受付できませんのでご注意ください。)

- OSはWindows XP以降、アプリケーションはPowerPoint 2003以降に対応しております。それ以外のソフトや動画が多い場合は、ご自身のPCをお持ち下さい。

- フォントはOS (Windows XP) 標準のもののみご用意致します。

日本語：MSゴシック・MSPゴシック・MS明朝・MSP明朝

英語：Times New Roman・Arial・Arial Black・Arial Narrow・Century
Century Gothic・Courier・Courier New・Georgia

これ以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ・文字化け・表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。

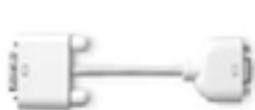
- 液晶プロジェクターの解像度はXGA (1,024×768dpi) まで対応しております。
- ご用意いただくCD-RまたはUSBフラッシュメモリのウイルスチェックを事前に行ってください。
- ご発表開始時刻の30分前までにPCセンターでご発表データを試写確認のうえ、ご提出下さい。午前の最初のセッションの時間帯ではPCセンターが混雑しますので、お早めにお越し下さい。
- ご発表データは事務局で責任を持って消去致します。

●Macintoshでデータを作成された場合：ご自身のPCをご持参下さい

- 必ずACアダプターをご用意下さい。



D-sub15ピン (ミニ)



付属外部出力ケーブル 例



- 動画もご利用いただけますが、再生できることをPCセンターで必ずご確認下さい。
- 利用機種・OS・アプリケーションに制限はありませんが、D-sub 15ピンによるモニター出力が必要です。ご持参いただくPCからD-sub 15ピンへの変換コネクタが必要な場合には、各自でご用意下さい。 D-sub 15ピン以外の接続はお受けできませんので予めご了承ください。
- スクリーンセーバー、ウイルスチェックならびに省電力設定は予め解除しておいて下さい。
- 電源ケーブルを必ずご持参下さい。バッテリーでのご使用はトラブルの原因となります。
- 発表開始時刻の30分前までに、PCセンターで試写を行ってください。PCセンターならびにPCオペレーション席ではデータの修正・変更は行えません。
- 念のため発表用データのバックアップを必ずご持参下さい。
- ご持参頂くPCに保存されている貴重なデータの損失を避けるため、必ず事前にデータのバックアップを取っておいて下さい。
- PCをお預かり時にお渡しする半券はPC返却時に必要ですので大切に保管下さい。

【託児室ご利用について】

託児時間：2014年9月6日（土） 8：30 ～ 18：00

託児人数：10名

対象年齢：3ヶ月～小学校3年生まで

委託先：(株) アルファコーポレーション
(ACSA：全国保育サービス協会正会員)



アルファコーポレーションの首都圏全施設どこでもご利用いただけます。下記URLから最寄りの託児施設をご確認頂けます。各施設の詳細はご希望の施設名をクリックしご確認ください。

URL：http://www.alpha-co.com/ks_index.jsp

託児料：予約頂いた場合、上記設定時間中の料金は事務局が負担致します。
※ただしオムツなどの実費及び上記時間外の延長料金は除きます。

申込み方法：以下の項目をメールにお書き添えの上、アルファコーポレーションまで直接お申込み下さい。

メールアドレス：yoyaku@alpha-co.com

タイトル「第233回 日本循環器学会関東甲信越地方会 託児室予約」

- 1) 学会会員番号
- 2) 保護者氏名・所属・連絡先（携帯電話番号を含む）
- 3) 子どもの人数・年齢・名前・性別
- 4) 託児希望日時
- 5) 託児上の注意点（アレルギー等）

※ご質問時のメールタイトルは

「第233回 日本循環器学会関東甲信越地方会 託児室予約+（ご用件）」
とお書き下さい。

※電話・FAXでのお申込みも可能です

TEL 03-5772-1222（平日9：30～18：00） FAX 03-5772-1224

お申込み後、ご予約確認メールと共に 利用規約・申込書を返信致します。
申込書は記入、押印の上、当日託児室までお持ち下さい。

申込締切：2014年9月3日（水）

ただし定員になり次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申込み下さい。

不測の事故に対応するために、シッター会社が保険に加入しており、保険適用範囲で補償いたします。

また日本循環器学会では、事故の責任は負わないことをご了承下さいますようお願い申し上げます。

第233回 日本循環器学会関東甲信越地方会

日時：平成26年9月6日（土）

会場：ステーションコンファレンス東京5階

会長：帝京大学ちば総合医療センター 第三内科 中村 文隆

第Ⅰ会場		第Ⅱ会場		第Ⅲ会場	
8:50	開会挨拶				
9:00	一般演題 9:00-9:42 心筋症・心筋炎Ⅰ セッションⅠ-1	9:00	一般演題 9:00-9:42 感染性心膜炎 セッションⅡ-1	9:00	一般演題 9:00-9:56 不整脈 セッションⅢ-1
9:42	休憩	9:42	休憩	9:56	休憩
9:55	一般演題 9:55-10:37 心筋症・心筋炎Ⅱ セッションⅠ-2	9:55	一般演題 9:55-10:37 血栓症・抗凝固療法 セッションⅡ-2	10:10	一般演題 10:10-10:45 大動脈・血管疾患Ⅱ セッションⅢ-2
10:37	休憩	10:37	休憩	10:45	休憩
10:45	一般演題 10:45-11:20 心不全 セッションⅠ-3	10:45	一般演題 10:45-11:20 肺循環 セッションⅡ-3	10:55	一般演題 10:55-11:30 大動脈・血管疾患Ⅲ セッションⅢ-3
11:20	休憩	11:20	休憩	11:30	休憩
11:40	教育セッションⅠ 11:40-12:25 BVSに対する期待 演者：上妻 謙 (帝京大学医学部附属病院 循環器内科) 座長：小林欣夫 (千葉大学大学院医学研究院循環病態医科学 循環器内科)	11:40	教育セッションⅣ 11:40-12:25 心不全治療におけるうっ血と 利尿薬と長期予後 演者：絹川弘一郎 (東京大学大学院医学系研究科 重症心不全治療開発講座) 座長：宮崎 彰 (千葉県循環器病センター 循環器科)		
12:25	教育セッションⅡ 12:25-13:10 未定 演者：島田健永 (大阪市立大学大学院医学研究科 循環器病態内科学) 座長：中村正人 (東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)	12:25	教育セッションⅤ 12:25-13:10 治療抵抗性高血圧の最新治療 一腎デナベーションも含めて 演者：苅尾七臣 (自治医科大学 内科学講座 循環器内科学部門) 座長：橋本裕二 (医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院 循環器内科)		
13:10	教育セッションⅢ 13:10-13:55 抗血小板療法の現状と展望 演者：田邊健吾 (三井記念病院 循環器内科) 座長：木村一雄 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター)	13:10	休憩		
13:55	休憩	14:00	一般演題 14:00-14:49 虚血性心疾患Ⅰ セッションⅡ-4	14:00	一般演題 14:00-14:49 腫瘍・先天性心疾患 セッションⅢ-4
14:15	一般演題 14:15-14:50 大動脈・血管疾患Ⅰ セッションⅠ-4	14:49	休憩	14:49	休憩
14:50	休憩	15:00	一般演題 15:00-15:42 虚血性心疾患Ⅱ セッションⅡ-5	15:00	一般演題 15:00-15:35 大動脈弁膜症・TAVⅠ セッションⅢ-5
15:00	15:00-16:30 医療安全・医療倫理に関する講習会 (DVD)	15:42	休憩	15:35	休憩
16:30	休憩	15:50	一般演題 15:50-16:39 虚血性心疾患Ⅲ セッションⅡ-6		
16:40	16:40-18:10 YIA	16:39			
18:10	閉会挨拶				
18:15	評議員会				

【専門医単位登録に関して】

専門医単位に関するセッション（教育セッション）は、会場前で単位登録手続きを行いますので、セッション開始前に単位登録手続きへお越しください。また地方会参加単位登録（5単位）、教育セッション（3単位）はそれぞれ単位の登録手続きを行っていただく必要がございます。お手数ではございますがそれぞれの単位のご登録をお願いいたします。

- 「地方会参加単位」（5単位）受付時間 9:00～18:10（開催終了まで）
 - 「教育セッション」（3単位）参加登録受付時間 10:40～13:25（開始1時間前から終了30分前までとなります。）
 - 「医療安全・医療倫理に関する講習会」（2単位）参加登録受付時間 14:30～16:00（開始30分前から終了30分前までとなります。）
- セッションでは第78回日本循環器学会学術集会で収録したプログラムをご覧いただけます。

第 I 会場

セッション I-1 心筋症・心筋炎 I 9:00-9:42

座長 (東松山市立市民病院 内科) 松村 誠
座長 (獨協医科大学越谷病院 循環器内科) 小林 さゆき

I-1 感染性心内膜炎を合併した閉塞性肥大型心筋症の1例

(獨協医科大学越谷病院 循環器内科)

藤井 淑子
小林 さゆき、中川 彩子、山田 康太、西山 直希、
東 昭宏、塚田 直史、虎溪 瑞穂、中村 日出彦、
藤掛 彰則、岡野 亜紀子、江口 美知子、千田 龍二、
酒井 良彦、田口 功

I-2 Mid ventricular obstructionを有した肥大型心筋症に感染性心内膜炎を発症した一症例

(東京医科大学病院 循環器内科)

齋藤 龍
吉田 雅伸、朴 有紀、渡辺 雅貴、武井 康悦、
近森 大志郎、山科 章

(東京医科大学病院 心臓血管外科)

小泉 信達、松山 克彦、杭ノ瀬 昌彦、荻野 均

I-3 肥大型心筋症から不整脈源性右室心筋症への移行が疑われた一例

(東京慈恵会医科大学附属第三病院 循環器内科)

永井 洋介
佐藤 伸孝、関山 裕士、村嶋 英達、堤 稷志、
野田 一臣、稲田 慶一、森 力、芝田 貴裕

(東京慈恵会医科大学附属病院 循環器内科)

吉村 道博

I-4 アミオダロンにて流出路狭窄が改善した心室中部閉塞性心筋症の一例

(東京都立多摩総合医療センター 循環器内科)

大野 睦記
二川 圭介、伊東 勤介、岡部 雄太、辻 正樹、
小木 曾正隆、浅野 奏、西村 睦弘、巴里 彰吾、
森 大、岩波 裕史、植松 庄子、永田 健一郎、
磯貝 俊明、田中 博之

I-5 進行性の左室流出路狭窄を呈したS字状中隔の一例

(東京大学医学部附属病院 循環器内科)

大河原 亜香
牧元 久樹、保田 壮一郎、網谷 英介、東口 治弘、
波多野 将、渡辺 昌文、小室 一成

I-6 左室内血栓を契機に発見された拡張型心筋症の1例

(公益財団法人心臓血管研究所附属病院 心臓血管外科)

関 雅浩
高井 秀明、佐々木 健一、有村 聡士、国原 孝、
有田 卓人、松野 俊介

セッション I-2 心筋症・心筋炎 II 9:55-10:37

座長 (東京女子医科大学附属成人医学センター 循環器科) 石塚 尚子
座長 (国立国際医療研究センター病院 循環器内科) 廣井 透雄

I-7 起坐呼吸で来院し、診察中に心肺停止となり、蘇生後に単型性心室頻拍を認めたたこつぼ型心筋症の一例

(新潟県厚生連 長岡中央総合病院 循環器内科)

落合 幸江
西田 耕太、南場 一美、田川 実、中村 裕一

I-8 完全房室ブロックおよびTorsades de pointesを合併したたこつぼ型心筋症の一例

(帝京大学ちば総合医療センター)

大島 司
生富 公康、石渡 惇平、篠原 宏樹、大内 厚太郎、
神崎 綱、天木 幹博、中村 文隆

I-9 敗血症性ショックを契機に全身性アミロイドーシスの診断に至った一例
 (横須賀共済病院 循環器センター内科) 三澤 透
 杉山 知代、木村 茂樹、水澤 真文、早坂 和人、
 山上 洋介、佐川雄一郎、小嶋 啓介、大谷 拓史、
 菱刈 景一、山尾 一哉、中島永美子、中島 淳、
 滝川 正晃、大久保健史、高木 克昌、桑原 大志、
 疋田 浩之、高橋 淳
 (東京医科歯科大学 循環制御内科学) 磯部 光章

I-10 糖尿病治療中に心不全を合併し診断に至ったミトコンドリア心筋症(3243点変異)の1例
 (新潟大学医歯学総合病院 循環器内科) 大槻 総
 柏村 健、渡邊 達、小幡 裕明、埜 晴雄、
 南野 徹
 (朝日大学) 竹村 元三

I-11 救命しえた超高齢者劇症型心筋炎の一例
 (東京都健康長寿医療センター 循環器内科) 十菱 千尋
 原田 和昌、藤本 肇、坪光 雄介、石山 泰三、
 田中 旬、小松 俊介

I-12 多彩な合併症を呈しながら救命に至った心筋炎の一例
 (国立国際医療研究センター病院 心臓血管外科) 陳 軒
 (国立国際医療研究センター病院 循環器内科) 岡崎 徹、中村友妃子、春山亜希子、脇屋 桃子、
 池田 長生、上村 宗弘、伊藤 信吾、原 久男、
 廣井 透雄

セッション I-3 心不全 10:45-11:20 座長 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 循環器内科) 小武海公明
 座長 (平塚共済病院 循環器科) 大西 祐子

I-13 うっ血性心不全を来した下垂体機能低下症の一例
 (平塚共済病院 循環器内科) 禱木 優哉
 大西 隆行、松本 彩和、笠野 健介、立花 恵子、
 村本 容崇、樋口 晃司、鈴木 篤、小林 一士、
 大西 祐子、梅澤 滋男、丹羽 明博

I-14 うっ血性心不全治療後に初めてunroofed coronary sinusと診断された高齢者の一例
 (JAとりで総合医療センター) 小澤 貴暢
 服部英二郎、吉竹 貴克、野本 英嗣、久保山 修、
 徳永 毅

I-15 心不全に伴う高度の中樞性睡眠呼吸障害が至適薬物療法介入によって改善した1症例
 (さいたま市民医療センター) 明石 直之
 (自治医科大学附属さいたま医療センター) 和田 浩、坂倉 建一、中川 十夢、谷口 陽介、
 若林 靖史、林 武邦、池田奈保子、片山 卓志、
 梅本 富士、菅原 養厚、三橋 武司、百村 伸一

I-16 心不全を来したSLEに対しステロイド治療が奏功し左室収縮能の改善した一例
 (日本医科大学付属病院 循環器内科) 吉永 綾
 坪井 一平、加藤 浩司、林 明聡、清水 渉

I-17 開胸術後の難治性心不全に対してV2受容体拮抗薬トルバプタンの長期投与が有効であった1例

(杏林大学 医学部 第二内科)

金谷 充博

松下 健一、伊波 巧、山崎 聡子、水見 彩子、
南島 俊徳、合田あゆみ、上田 明子、坂田 好美、
佐藤 徹、吉野 秀朗

教育セッションⅠ 11:40-12:25

『BVSに対する期待』

(帝京大学医学部附属病院 循環器内科) 上妻 謙

共催：アボット バスキュラー ジャパン株式会社

座長 (千葉大学大学院医学研究院循環病態医科学 循環器内科)
小林 欣夫

教育セッションⅡ 12:25-13:10

『未定』

(大阪市立大学大学院医学研究科 循環器病態内科学) 島田 健永

共催：アストラゼネカ株式会社

座長 (東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)
中村 正人

教育セッションⅢ 13:10-13:55

『抗血小板療法の実状と展望』

(三井記念病院 循環器内科) 田邊 健吾

共催：第一三共株式会社

座長 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター)
木村 一雄

セッションⅠ-4 大動脈・血管疾患Ⅰ 14:15-14:50

座長 (埼玉県立循環器・呼吸器病センター 循環器科) 石川 哲也

座長 (国際医療福祉大学病院 循環器内科) 柴 信行

I-18 PTAとFPバイパス術のhybrid治療により社会復帰し得た右下肢急性動脈閉塞の一例

(独立行政法人地域医療機能推進機構

東京山手メディカルセンター
心臓病センター 循環器内科)

池ノ内 孝

野田 誠、瀬戸口雅彦、加藤 陽子、村上 輔、
堀 真理子、仲村 太一、山本 康人、市川健一郎、
薄井 宙男

(独立行政法人地域医療機能推進機構

東京山手メディカルセンター
心臓病センター 心臓血管外科)

恵木 康壮、高澤 賢次

I-19 ネフローゼ症候群を合併したCardiac disturbance syndrome の1例

(済生会横浜市東部病院)

牧野 憲嗣

塚原 玲子、村松 俊哉、伊藤 良明、石盛 博、
平野 敬典、中野 雅嗣、山脇 理弘、荒木 基晴、
井上 友樹、小林 範弘、滝村 英幸、阪本 泰成、
毛利 晋輔、堤 正和、高藤 広弥、本多 洋介、
徳田 尊洋

I-20 両側腎動脈狭窄を造影剤無使用で血行再建し、著明な腎機能改善が得られた超高齢者腎不全・心不全の一例

(国際医療福祉大学病院 循環器内科)

菅野 道貴

武田 守彦、上小牧憲寛、兼光 伯法、柴 信行

I-21 急性大動脈解離を契機に発見された異所性褐色細胞腫の一例

(日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科)

曾根 教子

菊池 有史、鳴原 祥太、高木 宏治、中摩 健二、
徳山 榮男、表 俊也、石川 昌弘、網谷 賢一、
高橋 直人、佐藤 直樹

(日本医科大学付属病院 循環器内科)

(日本医科大学武蔵小杉病院 内分泌・糖尿病・動脈硬化内科)

(日本医科大学武蔵小杉病院 内分泌外科)

(日本医科大学武蔵小杉病院 消化器病センター)

清水 渉

石川真由美、南 史郎

赤須 東樹

鈴木 英之

- I-22 上大静脈症候群をきたした末期肺癌患者に対して、上大静脈内へEMS留置を行い、症状の改善を得た一例
 (独立行政法人 国立病院機構 東京病院) 本間 仁乃
 小川 一矢、岡橋 典子、青木 和浩

医療安全・医療倫理に関する講習会 (DVD) 15:00-16:30

- YIA 16:40-18:10
- | | | |
|------|---------------------------|-------|
| 座長 | (自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器科) | 百村 伸一 |
| 座長 | (東海大学医学部付属八王子病院 循環器内科) | 小林 義典 |
| 審査員長 | (帝京大学ちば総合医療センター 第三内科) | 中村 文隆 |
| 審査員 | (日本医科大学千葉北総病院 循環器内科) | 清野 精彦 |
| 審査員 | (北里大学医学部 循環器内科学) | 阿古 潤哉 |
| 審査員 | (聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科) | 宮入 剛 |
| 審査員 | (関東中央病院 循環器内科) | 山下 尋史 |
| 審査員 | (医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院 循環器内科) | 鈴木 誠 |

- I-23 抗癌剤Oxaliplatinが関与したKounis症候群 (Type 1) の一例
 (東邦大学医学部内科学講座循環器内科学分野) 藤井 崇博
 藤野 紀之、冠木 敬之、山崎亜貴子、木内 俊介、
 北原 健、藤井悠一郎、坪田 貴也、山崎 純一、
 池田 隆徳

- I-24 心膜炎と急性心筋梗塞を合併した大動脈炎症候群の若年男性
 (東京医科歯科大学 医学部附属病院 循環器内科) 飯谷 宗弘
 栗原 顕、平澤 憲祐、西村 卓郎、廣瀬 俊輔、
 瀬谷 美瑛、白井 康大、小西 裕二、秦野 雄、
 田尾 進、篠岡 太郎、佐々木 毅、吉川 俊治、
 前嶋 康浩、川端美穂子、合屋 雅彦、足利 貴志、
 平尾 見三、磯部 光章

- I-25 好酸球増多症候群(HES)様の心病変を呈し鑑別に苦慮した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)の一例
 (千葉大学医学部附属病院 循環器内科) 齋藤 佑一
 岡田 将、杉浦 淳史、堀江佐和子、小澤 公哉、
 船橋 伸禎、小林 欣夫

- I-26 左下肺静脈-僧帽弁輪峡部アブレーション後の瘢痕領域をVein of Marshallが架橋し心房頻拍を呈した1例
 (東京都立広尾病院 循環器科) 宮澤 聡
 北條林太郎、吉田 精孝、河村 岩成、中田 晃裕、
 森山 優一、荒井 研、貝原 俊樹、麻喜 幹博、
 名内 雅宏、北村 健、青山 祐也、小宮山浩大、
 深水 誠二、手島 保
 (横浜南共済病院) 西崎 光弘
 (東京都立保健医療公社大久保病院) 櫻田 春水
 (取手北相馬医師会病院) 平岡 昌和

- I-27 出血性合併症で抗凝固療法の回避を必要としたOsler-Weber-Rendu病合併難治性心房細動の一例
 (さいたま赤十字病院 循環器科) 佐藤 慶和
 新田 順一、林 洋介、本多 佑、渡辺 敬太、
 関川 雅裕、鈴木 雅仁、稲葉 理、根木 謙、
 村松 賢一、佐藤 明、大和 恒博、松村 稔、
 浅川 喜裕
 (東京医科歯科大学不整脈センター) 平尾 見三
 (東京医科歯科大学循環器内科) 磯部 光章

- I-28 アンチトロンビン抵抗性の関与が疑われた家族性再発性肺血栓塞栓症の1例
 (東京慈恵会医科大学附属葛飾医療センター) 吉田 律
 角田 聖子、長谷川 潤、大木 理次、武本 知之、
 小山 達也、山崎 弘二、関 晋吾
 (東京慈恵会医科大学附属病院) 吉村 道博
 (名古屋大学大学院 医学系研究科 医療技術学専攻 病態解析学講座) 高木 明、小嶋 哲人
- I-29 高度大動脈弁狭窄症を合併した中流部閉塞性肥大型心筋症に対して大動脈弁置換術後にPTSMAを施行した1例
 (日本医科大学 循環器内科 心臓血管集中治療科) 藤本 雄飛
 北村 光信、村田 広茂、坪 宏一、山本 剛
 (日本医科大学 内科学循環器内科学) 澁谷 淳介、高野 仁司、浅井 邦也、清水 涉
 (日本医科大学 外科学 内分泌・心臓血管・呼吸器外科部門) 新田 隆
- I-30 晩発性放射線障害による重症弁膜症、重症冠動脈病変の若年女性例
 (公益財団法人日本心臓血管研究振興会附属榑原記念病院) 福本 梨沙
 伊志嶺 徹、福井 寿啓、高梨秀一郎、田村 晴俊、
 歌野原祐子、馬原啓太郎、井上 完起、東谷 迪昭、
 高見澤 格、関 敦、谷崎 剛平、鈴木 誠、
 桃原 哲也、井口 信雄、長山 雅俊、吉川 勉、
 高山 守正、梅村 純、住吉 徹哉、友池 仁暢
- I-31 カルチノイド腫瘍に伴う三尖弁閉鎖不全症、肺動脈弁閉鎖不全症の治療に難渋した一例
 (亀田総合病院) 吉岡 賢二
 大野 真紀、松田 祐治、須藤 悠太、二宮 亮、
 星野 昌弘、黒田 俊介、添田 雅生、阿部 昌巳、
 末永 祐哉、岩塚 良太、水上 暁、米津 太志、
 鈴木 誠、松村 昭彦、橋本 裕二

第Ⅱ会場

セッションⅡ-1 感染性心膜炎 9:00-9:42 座長 (NTT東日本 関東病院 循環器内科) 山崎 正雄
座長 (帝京大学ちば総合医療センター 心臓血管外科) 重田 治

Ⅱ-1 メチシリン感受性黄色ブドウ球菌を起因菌とする人工弁感染性心内膜炎に対してリネゾリドが著効した一例
(NTT東日本 関東病院) 豊田 真之
松下匡史郎、梅井 正彦、横山 正明、岸 幹夫、
亀田 良、佐藤 高栄、大西 哲、山崎 正雄

Ⅱ-2 初診時にイレウス症状を呈した僧帽弁形成術後の感染性心内膜炎の一例
(社会医療法人 北海道循環器病院 循環器内科) 小西 崇夫
(国家公務員共済組合連合会 三宿病院 循環器科) 久留 秀樹、石神 徳郎、田畑 博嗣
(自衛隊中央病院 循環器内科) 中家 和宏、吉田 尊、濱部 晃、永井 知雄、
勝然 秀一

Ⅱ-3 感染性心内膜炎に伴う僧帽弁閉鎖不全症と塞栓性急性心筋梗塞に対する術後、びまん性壁運動低下を来した一例
(東京大学医学部附属病院 循環器内科) 山本 裕子
石田 純一、岩本 達也、樋口 理絵、三宅 崇文、
森山 慎、候 聡志、中田 亮、藤原 隆行、
許沢 佳弘、清末 有宏、網谷 英介、波多野 将、
絹川弘一郎、小室 一成

Ⅱ-4 人工弁置換術後に、多発性に形成された疣贅の1例
(心臓血管研究所附属病院 循環器内科) 金城 太貴
上嶋 徳久、大塚 崇之、矢嶋 純二、山下 武志
(心臓血管研究所附属病院 心臓血管外科) 有村 聡士、関 雅浩、佐々木健一、高井 秀明、
国原 孝

Ⅱ-5 VSDを有するIEに対し自己心膜による肺動脈形成術、DVR、VSD閉鎖を施行した1例
(獨協医科大学越谷病院) 朝野 直城
新美 一帆、太田 和文、井上 尚、田中 恒有、
斎藤 政仁、権 重好、井上 有方、深井 隆太、
高野 弘志、大畑 俊裕

Ⅱ-6 バルサルバ洞動脈瘤・感染性心内膜炎へ進展した化膿性心外膜炎の一例
(杏林大学医学部附属病院 循環器内科) 山岸 民治
上田 明子、福士 圭、若林 典弘、山崎 聡子、
松下 健一、坂田 好美、佐藤 徹、吉野 秀朗
(杏林大学医学部附属病院 心臓血管外科) 稲葉 雄亮、土屋 博司、遠藤 英仁、野間 美緒、
窪田 博

セッションⅡ-2 血栓症・抗凝固療法 9:55-10:37 座長 (東京女子医科大学病院 循環器内科) 村崎かがり
座長 (日本赤十字社医療センター 循環器内科) 池ノ内 浩

Ⅱ-7 抹茶によるワルファリン効果減弱にて脳梗塞を発症したと思われた発作性心房粗細動の一症例
(獨協医科大学 医学部 心臓・血管内科) 渡邊 諒
上嶋 亨、荻野 幸伴、有川 拓男、仲島 宏輔、
北川 善之、田島 愛美、齋藤 史哉、春山亜希子、
伊波 秀、天野 裕久、豊田 茂、菊地 研、
阿部 七郎、井上 晃男

- II-8 アピキサバン投与により左房内血栓が消失した頻脈性心房細動によるうっ血性心不全の1例
(東邦大学医療センター大橋病院) 能戸 辰徳
榎本 善成、松田 剛、牧野 健治、山崎 健司、
柴 昌徳、飯島 雷輔、原 英彦、野呂 真人、
諸井 雅男、中村 正人、杉 薫
- II-9 術後に発症した静脈血栓塞栓症に対し新規抗凝固薬への切り替えが奏功した2例
(新潟県立がんセンター 内科) 須藤 真則
大倉 裕二、高山 亜美
- II-10 抗凝固療法開始3日後に心原性脳塞栓をきたした左室内血栓の1症例
(群馬大学医学部付属病院 臓器病態内科学) 佐藤万基人
船田 竜一、後藤 慶大、長谷川 寛、小保方 優、
松尾 弥枝、佐野 宏和、黒沢 幸嗣、高間 典明、
小坂橋紀通、倉林 正彦
- II-11 肺塞栓症に右房右室内血栓症を併発した本態性血小板増多症の1例
(日本赤十字社医療センター) 前村 園子
山田臣太郎、石塚 理人、山本 溪介、瀧澤 雅隆、
魚住 博記、池ノ内 浩
- II-12 下大静脈欠損症が原因と考えられた若年者深部静脈血栓症の1例
(東京都立墨東病院 循環器科) 金子 雅一
大橋 浩一、宮崎 紀樹、立石 和也、春成 智彦、
黒木 識敬、弓場 隆生、安倍 大輔、鈴木 紅、
岩間 徹
- セッション II-3 肺循環 10:45-11:20** 座長 (筑波大学附属病院 循環器内科) 酒井 俊
座長 (東京大学医学部附属病院 循環器内科) 波多野 将
- II-13 エポプロステノールとタダラフィルの併用療法が著効した特発性肺動脈性肺高血圧症の一例
(東京慈恵会医科大学 循環器内科) 木下 勇次
田中 寿一、井上 康憲、関山 裕士、伊東 哲史、
森本 智、名越 智古、南井 孝介、吉村 道博
- II-14 骨髄増殖性疾患と重症肺高血圧症を発症した透析患者に、高用量エポプロステノール持続療法が奏効した一例
(亀田総合病院 循環器内科) 星野 昌弘
岩塚 良太、松田 祐治、吉岡 賢二、須藤 悠太、
二宮 亮、黒田 俊介、添田 雅生、大野 真紀、
末永 祐哉、米津 太志、鈴木 誠、松村 昭彦、
橋本 裕二
- II-15 右心不全を契機に診断された原発性肺胞低換気症候群と中枢性無呼吸症候群に伴う重症肺高血圧症の一例
(平塚市民病院 循環器内科) 佐久間淳也
小野 智彦、橋本 寿之、高木 俊介、松原 隆
- II-16 肺高血圧症を合併した肥満低換気症候群の一例
(順天堂大学 医学部 循環器内科) 宮崎 豪
高須 清、松本 紘毅、西山 大樹、葛西 隆敏、
宮崎 哲朗、高木 篤俊、小西 博応、大村 寛敏、
宮内 克己、代田 浩之

II-17 ホテルエベレストビュー標高3880mにおいてチェーンストークス呼吸に周期性低酸素血症と頭痛が合併した一例
(江戸川病院 循環器科) 田中 健
大平 洋司、加藤 隆弘
(東京医科歯科大学) 田中 紀子

教育セッションⅣ 11:40-12:25
『心不全治療におけるうっ血と利尿薬と長期予後』
(東京大学大学院医学系研究科 重症心不全治療開発講座) 絹川弘一郎

共催：大塚製薬株式会社
座長 (千葉県循環器病センター 循環器科)
宮崎 彰

教育セッションⅤ 12:25-13:10
『治療抵抗性高血圧の最新治療-腎デナベーションも含めて-』
(自治医科大学 内科学講座 循環器内科学部門) 荻尾 七臣

共催：武田薬品工業株式会社
座長 (医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院 循環器内科)
橋本 裕二

セッションⅡ-4 虚血性心疾患 I 14:00-14:49

座長 (国保 旭中央病院 循環器内科) 神田 順二
座長 (千葉中央メディカルセンター 循環器内科) 和泉 直子

II-18 起始異常の右冠動脈病変に対するPCIにおける3D-MIGIガイディングカテーテルの有用性
(国際親善総合病院 循環器内科)

羽鳥 慶
清水 誠、有馬 瑞浩、齊藤 俊彦、松田 督、
大友 文恵

II-19 びまん性高度石灰化病変にLacrosse-NSEでlesion modificationを行い、IVUSで鮮明に確認しえた心筋梗塞の1例
(帝京大学 医学部附属 溝口病院 第4内科)

金森 健太
中嶋真由子、青柳 貴、美甘 任史、筒井 健太、
國島 友之、速水 紀幸、村川 裕二

II-20 多枝石灰化冠狭窄に対して左上肢IABP挿入下にRotablator併用し一期的PCIを施行したLeriche症候群の一例
(昭和大学横浜市北部病院 心臓血管カテーテル室)

井川 渉
落合 正彦、小野 盛夫、木戸 岳彦、荏原誠太郎、
岡部 俊孝、山下賢之介、山本 明和、斎藤 重男、
星本 剛一、雨宮 妃、薬師寺忠幸、磯村 直栄、
荒木 浩

II-21 スtent血栓症を繰り返した一例

(東京通信病院 循環器科)

原 濟
山中 哲雄、佐藤 元、一戸 能麿、小松 宏貴、
深津 徹

II-22 Bare Metal Stent留置後に生じたlate catch upの一例 — OCTと病理による評価 —

(小田原市立病院 総合診療科)

岡島 由佳
岡田 拓也、木村 嶺、長谷川智宏

(小田原市立病院 循環器内科)

弓削 大、石川 尚子、東谷 浩一、川口 竹男

II-23 CABG術後13年の大伏在静脈グラフトに対するPCIにて冠動脈穿孔及びdistal emboliを発症した一例
(富士重工業健康保険組合 太田記念病院 循環器内科)

武中 宏樹
小林 延行、安齋 均、根本 尚彦、栗原 淳、
新倉 寛輝、高亀 則博、福井 遼

II-24 若年で発症した虚血性心疾患の一例

(厚木市立病院 循環器内科)

吉井 顕
八木 秀憲、滝沢信一郎、弓野 邦彦、相澤 隆徳

セッションⅡ-5 虚血性心疾患 Ⅱ 15:00-15:42

座長 (順天堂大学医学部附属練馬病院 循環器内科) 藤原 康昌
座長 (町田市民病院 循環器科) 黒澤 利郎

- Ⅱ-25 高分解能心電図装着中に心筋梗塞を発症し解析結果を検討した1例
(東海大学医学部付属病院) 佐藤 正雄
鳥居 翔、中野 将孝、網野 真理、吉岡公一郎、
伊莉 裕二
- Ⅱ-26 右前頭葉脳梗塞に対して血栓溶解療法を施行後に急性心筋梗塞を呈した一例
(公立昭和病院 循環器内科) 沼田 玄理
常盤 洋之、松永 紘、山田 朋幸、玉置 徹、
小阪 明仁、齋藤 哲也、石原有希子、鴨井 祥郎、
田中 茂博
- Ⅱ-27 冠攣縮誘発試験中に冠動脈内血栓を生じた一例
(昭和大学 藤が丘病院 循環器内科) 笹井 正宏
若月 大輔、森 敬善、倉田 征昭、辻内 美希、
南雲さくら、佐藤 千総、水上 拓也、久野 越史、
前田 敦雄、若林 公平、佐藤 督忠、鈴木 洋
- Ⅱ-28 一過性に前壁瘤を認めた冠攣縮性狭心症の一例
(新潟県厚生連長岡中央総合病院 循環器内科) 西田 耕太
落合 幸江、南場 一美、田川 実、中村 裕一
- Ⅱ-29 迷走神経緊張症状に引き続き胸痛が出現する非典型的経過を繰り返し診断に苦慮した冠攣縮性狭心症の一例
(日本大学医学部内科学系総合内科学分野) 梶原 一絵
橋本 賢一、笠巻 祐二、深町 大介
(日本大学医学部内科学系循環器内科学分野) 大久保公恵、樋口 義治、相馬 正義
- Ⅱ-30 失神の原因が無痛性冠攣縮性狭心症と考えられた一例
(埼玉県立循環器・呼吸器病センター 循環器内科) 上田 育美
宮本 敬史、姜 鍊偲、白崎 圭輔、藤井 真也、
堤 穰志、谷川 真一、村上 彰通、仲野 陽介、
鈴木 輝彦、柴山 健理、中島 崇智、石川 哲也、
武藤 誠
(東京慈恵会医科大学 循環器内科) 吉村 道博

セッションⅡ-6 虚血性心疾患 Ⅲ 15:50-16:39

座長 (君津中央病院 循環器科) 山本 雅史
座長 (東邦大学医療センター佐倉病院 心臓血管外科) 本村 昇

- Ⅱ-31 体外式補助人工心臓を装着して救命した左冠動脈主幹部の特発性冠動脈解離の1例
(埼玉医科大学国際医療センター) 高澤 晃利
井口 篤志、森田 耕三、中嶋 博之、朝倉 利久、
上部 一彦、小池 裕之、田畑美弥子、高橋 研、
道本 智、岡田 至弘、新浪 博士
- Ⅱ-32 冠動脈壁内血腫により急性心筋梗塞を発症し、stent留置後に左冠動脈主幹部に達する冠動脈解離を合併した1例
(JA長野厚生連 北信総合病院 循環器内科) 金城 恒道
清水 貴裕、関 年雅、渡辺 徳
(東京医科歯科大学 医学部 循環器内科) 磯部 光章

- II-33 左鎖骨下動脈狭窄により急性心筋梗塞を発症した冠動脈バイパス術後患者の一例
 (諏訪赤十字病院 循環器科) 小松 美穂
 酒井 貴弘、相澤 万象、筒井 洋
 (諏訪赤十字病院 救急部) 酒井 龍一
 (諏訪赤十字病院 総合診療科) 茅野 千春
- II-34 急性心筋梗塞後に左室自由壁破裂をきたし緊急手術にて救命しえた一例
 (土浦協同病院 循環器センター内科) 仁井田崇志
 角田 恒和、李 哲民、村井 典史、鈴木 麻美、
 松田 隼治、荒木 誠、白井 英祐、市原 登、
 金地 嘉久、高木 崇光、岩澤 仁、黒井 章央、
 中村 浩章、宮崎 晋介、谷口 宏史、蜂谷 仁、
 家坂 義人、藤原 秀臣
 (東京医科歯科大学 循環制御内科学) 磯部 光章
- II-35 不安定狭心症に対する緊急PCI後に心外膜下心室瘤を合併した1例
 (立川相互病院 循環器内科) 大塚信一郎
 稲葉 美紀、新藤 英樹、田村 英俊、渡辺 浩二
- II-36 SATとPCPS中の左室内血栓により管理に難渋したHITおよび筋強直性ジストロフィー合併急性心筋梗塞の一例
 (前橋赤十字病院 心臓血管内科) 佐々木孝志
 内田浩太郎、飯塚 貴士、今井美智子、長坂 崇司、
 小暮 真也、庭前 野菊、丹下 正一
- II-37 2枝同時閉塞で急性心筋梗塞を発症した抗リン脂質抗体症候群の若年症例
 (順天堂大学医学部附属浦安病院) 和田 剛
 柳沼 憲志、牧 正彬、柿原 翠、島井 亮輔、
 磯貝 浩之、永嶺 翔、尾崎 大、由宇 博重、
 小田切史徳、横山 健、大井川哲也、戸叶 隆司、
 加藤 洋一、中里 祐二

第Ⅲ会場

- セッションⅢ-1 不整脈 9:00-9:56 座長 (群馬大学医学部附属病院 循環器内科) 金古 善明
座長 (東京慈恵会医科大学附属病院 循環器内科) 山根 禎一
- Ⅲ-1 繰り返す失神にて来院し、植え込み型ループレコーダーによりその原因を同定し得た一例
(横浜新都市脳神経外科病院) 河合 慧
中島 啓介、新村 剛透、折茂 政幸、早瀬太郎、
芦田 和博
- Ⅲ-2 社会復帰し得た難治性心室細動による院外心肺停止の一例
(平塚市民病院 循環器内科) 澤頭 聡美
小野 智彦、富樫 郁子、高木 俊介、松原 隆
(平塚市民病院 救急科) 福嶋 友一、葉 季久雄、花岡 毅
- Ⅲ-3 薬剤性QT延長症候群から多形性心室頻拍が誘発され、制御困難であった右室流出路起源心室期外収縮の一例
(神奈川県立循環器呼吸器病センター) 山田 なお
桐ヶ谷英邦、行徳 大紀、飯沼 直紀、草川 由佳、
井口 公平、三樹 祐子、仲地 達哉、福井 和樹
- Ⅲ-4 右室流出路に低電位領域を認めた成人発症のカテコラミン誘発性多形性心室性頻拍の一例
(群馬大学 医学部 附属病院 循環器内科) 反町 秀美
金古 善明、中島 忠、太田 昌樹、飯島 貴史、
倉林 正彦
- Ⅲ-5 高インピーダンスを呈する大心臓静脈 (GCV) 内での高周波のカテーテルアブレーション
(筑波大学 医学医療系 循環器内科) 小川孝二郎
中務 智文、本田 洵也、タリブ アハメド、
油井 慶晃、町野 毅、黒木 健志、五十嵐 都、
関口 幸夫、小池 朗、野上 昭彦、青沼 和隆
- Ⅲ-6 カテーテルアブレーション後に左房壁内血腫を認めた一例
(帝京大学医学部附属病院 循環器内科) 初野 弥奈
山川 健、野村 高広、川嶋 秀幸、宮川 陸喜、
細越 巨禎、前野 吉夫、渡邊 雄介、渡 雄至、
紺野久美子、石川 秀一、鈴木 伸明、興野 寛幸、
横山 直之、上妻 謙、一色 高明
(帝京大学医学部附属病院 心臓血管外科) 松山 重文、下川 智樹
- Ⅲ-7 all pacing であったCRT-DがEOSとなり、VSRを利用し待機した一例
(高崎総合医療センター) 小林 絃生
菅野 幸太、岩瀬 晴香、柳沢 三郎、静 毅人、
斎藤 章宏、福田 延昭、広井 知歳、金澤 紀雄
- Ⅲ-8 ICD交換後の感染で右側から再挿入した患者においてdual-coil leadが有用であった1症例
(獨協医科大学 心臓・血管内科) 田島 愛美
北川 善之、仲島 宏輔、上嶋 亨、井上 晃男
(群馬県立心臓血管センター) 内藤 滋人

セッションⅢ-2 大動脈・血管疾患Ⅱ 10:10-10:45

座長 (日本医科大学付属病院 心臓血管外科) 師田 哲郎

座長 (千葉県循環器病センター 心臓血管外科) 村山 博和

Ⅲ-9 腕頭-左総頸動脈共通起始解離、A型急性大動脈解離に対し、間歇的静脈圧増強逆行性脳灌流法が有効であった
(筑波記念病院 心臓血管外科) 河田 光弘

岡村 賢一、森住 誠、末松 義弘

Ⅲ-10 冠動脈解離を伴った大動脈解離に対し大動脈弁温存基部置換術(remodeling法)を施行した1例

(公益財団法人 心臓血管研究所附属病院 心臓血管外科)

有村 聡士

関 雅浩、佐々木健一、高井 秀明、国原 孝

Ⅲ-11 急性大動脈解離破裂を伴う血管型エーラスダンロス症候群に保存的治療を行い救命し状態の安定化を得た一例

(千葉大学医学部附属病院 循環器内科)

杉浦 淳史

岡田 将、小林 欣夫

Ⅲ-12 胸部仮性大動脈瘤および肺病変を合併したベーチェット病の一例

(社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 循環器内科)

横山 貴之

植木 康志、柏木 大輔、西山 茂樹、麻生 真一、

鈴木 智裕、櫻井 俊平

(社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 心臓血管外科)

山浦 一宏、恒元 秀夫

(信州大学 医学部 循環器内科)

池田 宇一

Ⅲ-13 無症状で経過し偶然発見された高齢者大動脈縮窄症の一例

(千葉大学大学院医学研究院循環器内科学)

宮澤 一雄

岡田 将、原田 順哉、横山 真隆、藤本 善英、

船橋 伸禎、小林 欣夫

(千葉大学大学院医学研究院心臓血管外科学)

黄野 皓木、松宮 護郎

セッションⅢ-3 大動脈・血管疾患Ⅲ 10:55-11:30

座長 (東京医科大学病院 心臓血管外科) 西部 俊哉

座長 (杏林大学医学部付属病院 心臓血管外科) 窪田 博

Ⅲ-14 造影剤腎症と鑑別を要した原発性マクログロブリン血症合併腹部大動脈瘤の一例

(江東病院 循環器内科)

高部 智哲

曾根 岐仁、呉本 健一、田宮 栄治、加納 達二

(順天堂練馬病院 循環器内科)

岡井 巖、西野 顕久

(順天堂大学 循環器内科)

田淵 晴名、山下 晴世、岡崎 真也、代田 浩之

Ⅲ-15 アルコール性膵炎後に生じたカンジダ感染性内腸骨動脈瘤の1手術例

(筑波記念病院 心臓血管外科)

岡村 賢一

森住 誠、河田 光弘、末松 義弘

Ⅲ-16 血栓性閉塞をきたし、膝下部分のみの血栓除去で臀部下部動脈瘤の縮小をみとめた遺残坐骨動脈瘤の治療例

(長野中央病院 循環器内科)

小平 睦月

山本 博昭、三浦 英男、板本智恵子、河野 恆輔

Ⅲ-17 炎症性大動脈瘤として発症したIG4関連疾患

(日本医科大学付属病院 循環器内科)

大山 亮

久保田芳明、坪 宏一、岩崎 雄樹、浅井 邦也、

清水 渉

- Ⅲ-18 巨細胞性動脈炎を合併したリウマチ性多発筋痛症の一例
 (日本医科大学多摩永山病院 内科・循環器内科) 齋藤 恒徳
 小谷英太郎、野崎 文華、野間さつき、原 千鶴子、
 小橋 啓一、森澤太一郎、小杉 宗範、岡崎 怜子、
 中込 明裕、井川 修、草間 芳樹、新 博次
 (日本医科大学内科学(循環器内科学)) 清水 渉
- セッションⅢ-4 腫瘍・先天性心疾患 14:00-14:49
 座長 (東邦大学医療センター佐倉病院 心臓血管外科) 齋藤 綾
 座長 (新東京病院 心臓血管外科) 中尾 達也
- Ⅲ-19 心不全にて発症した巨大左房粘液腫の手術経験
 (獨協医科大学越谷病院 心臓血管外科・呼吸器外科) 新美 一帆
 齋藤 政仁、朝野 直樹、太田 和文、井上 尚、
 田中 恒有、権 重好、井上 有方、深井 隆太、
 大畑 俊裕
 (獨協医科大学病院 ハートセンター 心臓・血管外科) 福田 宏嗣
- Ⅲ-20 大腸癌術後に発症した孤立性右房内粘液腫に対し、対外循環下に摘出術を行った一例
 (新百合ヶ丘総合病院 心臓血管外科) 小山 紗千
 中島 光貴、氏家 敏美
 (関東労災病院 心臓血管外科) 華山 真二
- Ⅲ-21 右房に発生した心臓内血液嚢腫
 (東京女子医科大学病院 心臓血管外科) 飯島 正樹
 古田 晃久、飯塚 慶、梅原 伸大、西中 知博、
 山崎 健二
- Ⅲ-22 肺炎で発症し術前に肺動脈血栓栓症と鑑別診断できた肺動脈肉腫の一例
 (昭和大学 医学部 内科学講座 循環器内科部門) 酒井孝志郎
 箕浦 慶乃、松井 泰樹、金子 堯一、阿久津 靖、
 小林 洋一
 (昭和大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科部門) 石田 博雄、佐々木康綱
 (昭和大学 医学部 放射線医学講座 放射線科学部門) 須山 淳平、後閑 武彦
 (昭和大学 医学部 内科学講座 呼吸器アレルギー内科部門) 田中 明彦
 (順天堂大学医学部附属 順天堂医院 心臓血管外科) 天野 篤
- Ⅲ-23 下行大動脈に転移した小腸平滑筋肉腫の一症例
 (東京女子医科大学 循環器内科) 畠山 慎也
 嵐 弘之、大槻 尚男、中尾 優、春木伸太郎、
 岡山 大、神島 一帆、指田由紀子、南 雄一郎、
 山口 淳一、萩原 誠久
- Ⅲ-24 巨大冠動脈瘤、肺動脈瘻に対して冠動脈瘤切除、肺動脈瘻閉鎖を施行した1例
 (新東京病院 心臓血管外科) 稲村 順二
 秋田 雅史、依田 真隆、藤崎 浩行、中尾 達也
 (新東京病院 心臓内科) 軽辺 健一、石黒 久晶、田原 聡子、栗田 直幸、
 中村勝太郎、中村 淳
- Ⅲ-25 瘤状拡張した冠動脈肺動脈ろう破裂を生じた超高齢者に対し、血管内治療を施行した1例
 (自治医科大学付属病院 循環器内科) 篠原 翔一
 滝 瑞里、星出 聡、池本 智一、新保 昌久、
 勝木 孝明、荻尾 七臣

セッションⅢ-5 大動脈弁膜症・TAVI 15:00-15:35

座長 (帝京大学医学部附属病院 循環器内科) 渡邊 雄介

座長 (聖路加国際病院 循環器内科) 三橋 弘嗣

Ⅲ-26 Low flow low gradient severe ASの診断にドプタミン負荷心エコーが有用であった一例

(草加市立病院 循環器内科)

山口 正男

石丸 剛、羽田 昌浩、重田 卓俊、谷中 妙子、

藤波 竜也、岡田 寛之、稲垣 裕、土信田伸夫、

高元 俊彦

(東京医科歯科大学医学部附属病院 循環器内科)

磯部 光章

Ⅲ-27 慢性透析症例の感染性心内膜炎に対し生体弁を用いた大動脈弁置換術10日目に弁機能不全を認めた1例

(昭和大学病院)

飯塚 弘文

青木 淳、尾本 正、丸田 一人、川浦 洋征

Ⅲ-28 小柄体型患者に対するTAVI(経カテーテル的大動脈弁置換術)症例

(聖路加国際病院 ハートセンター 循環器内科)

小松 一貴

三橋 弘嗣、椎名 由美、新沼 廣幸、西 裕太郎、

丹羽公一郎

(聖路加国際病院 ハートセンター 心臓血管外科)

阿部 恒平、伊藤 丈二

(聖路加国際病院 麻酔科)

岡田 修

Ⅲ-29 リウマチ肺合併の重症大動脈弁狭窄症(AS)に対し局所麻酔下にTF-TAVIを施行した一例

(慶應義塾大学病院 循環器内科)

柳澤 亮

林田健太郎、猪原 拓、八島 史明、勝俣 良紀、

西山崇比古、河野 隆志、鶴田ひかる、川上 崇史、

村田 光繁、前川裕一郎、佐野 元昭、福田 恵一

(慶應義塾大学病院 心臓血管外科)

岡本 一真、吉武 明弘、蜂谷 貴、工藤 樹彦、

志水 秀行

(慶應義塾大学病院 麻酔科)

小松崎 崇、香取 信之

Ⅲ-30 重度大動脈弁狭窄症患者に対し準緊急経皮的動脈弁形成術を行い待期的TAVIにて良好な転機をたどった2症例

(湘南鎌倉総合病院 循環器科)

眞壁 英仁

齋藤 滋、高橋佐枝子、松実 純也、田中 穰、

村上 正人、末永 英隆、水野 真吾、山中 太、

杉立 和也、長谷川 悠、井守 洋一、宍戸 晃基、

飛田 一樹